

紀の川河川整備計画の策定に向けて

「 9月6日第3回 ・ 9月12日第4回

紀の川流域委員会（現地視察）」を開催

1. 目的

平成13年7月18日、第2回紀の川流域委員会が開かれ、河川管理者より紀の川の現状説明があり、今後の委員会の進め方や次回の委員会について議論されました。

紀の川水系の現状認識を深めるため、9月6日は、紀の川本川の河口（和歌山市）～栄山寺橋（五條市）、9月12日は、大滝ダム及び紀伊丹生川ダムの直轄管理区間の現地視察を行います。

なお、現地では地域住民の意見を聴く場を設けます。

2. 開催日時

第3回紀の川流域委員会

平成13年9月 6日（木）10：10～16：50（予定）

第4回紀の川流域委員会

平成13年9月12日（水）10：10～17：20（予定）

3. 開催場所

第3回紀の川流域委員会

紀の川本川 河口（和歌山市）～ 栄山寺橋（五條市）（直轄管理区間）

第4回紀の川流域委員会

大滝ダム及び紀伊丹生川ダム（直轄管理区間）

4. 行程（予定）

第3回紀の川流域委員会

10：10 JR和歌山駅正面口（集合）

紀の川本川 河口～栄山寺橋（直轄管理区間）を視察

16：50頃 JR橋本駅・南海橋本駅（解散）

第4回紀の川流域委員会

10：10 JR吉野口・近鉄吉野口駅（集合）

大滝ダム及び紀伊丹生川ダム（直轄管理区間）

17：20頃 JR橋本駅・南海橋本駅（解散）

詳しい行程は別紙のとおり

5. その他

- ・地域住民の意見を聴取する時間を設けています。
- ・バスでの移動は都合上、河川管理者、委員のみに限らせていただきます。一般傍聴者、報道関係者の方は同乗できませんので、予めご了承下さい。

(参 考) 紀の川流域委員会とは

国土交通省では、平成9年の河川法改正に伴い「河川整備基本方針」「河川整備計画」を策定することとなりました。近畿地方整備局では、今後20～30年間の具体的な河川の整備内容を示す河川整備計画を策定するにあたり、学識経験者から意見を頂くことを目的に、各水系において、「流域委員会」の設置を予定しています。

紀の川では、この流域委員会設置に先立ち「紀の川流域委員会準備会議」（議長：中川博次 立命館大学教授）を設置し、本年3月、準備会議から「紀の川流域委員会のあり方について」の答申を頂きました。

近畿地方整備局では、この準備会議からの答申を受け、「紀の川流域委員会」を設置し、「紀の川河川整備計画（案）（直轄管理区間）」や関係住民の意見の聴取方法について意見等を頂くこととなっています。

紀の川流域委員会委員名簿

(五十音順、敬称略)

	氏名	対象分野	所属等	備考
1	安藤 精一	人文(歴史・文化)	和歌山大学 名誉教授	
2	池淵 周一	治水・利水(水資源、水文循環工学、濁水災害、水文学)	京都大学防災研究所 教授 附属水資源研究センター長	
3	今中 佳春	地域の特性に詳しい委員	元高校教諭	
4	岩橋 健	人文(法律)	岩橋健法律事務所 弁護士	
5	岩畑 正行	地域の特性に詳しい委員	Wind TWA 会員	
6	上本 博康	利水(水道原水)	和歌山市水道局水質試験室長	
7	梅田 恵以子	その他(随筆家)		
8	江頭 進治	治水(砂防・土石流、河床変動)	立命館大学理工学部 教授	
9	江種 伸之	治水・利水・環境(治水、水資源、水質)	和歌山大学システム工学部 助教授	
10	大谷 誠一	地域の特性に詳しい委員	21世紀のまちづくり懇談会(五條市長委嘱) JC五條青年会議所 所属	
11	小川 和子	地域の特性に詳しい委員	紀伊丹生川ダム建設を考える会 副代表	
12	小田 章	人文(経済)	和歌山大学経済学部 教授	
13	神吉 紀世子	利水・人文・(親水、水文化、地域、まちづくり)	和歌山大学システム工学部 助教授	
14	玉井 清夫	環境(哺乳類・爬虫類・両生類)	元和歌山県立熊野高等学校長	
15	土岐 頼三郎	環境(鳥類)	(財)日本野鳥の会和歌山県支部長	
16	中川 博次	治水・環境(河川工学、河床変動、水質)	立命館大学理工学部 教授	委員長
17	濱中 秀司	利水(漁業)	和歌山県内水面漁場管理委員会 会長職務代理	
18	古田 皓	その他(マスコミ)	テレビ和歌山取締役報道局長	
19	牧 岩男	環境(魚類)	和歌山大学 名誉教授	
20	的場 績	環境(陸上昆虫類)	和歌山県立自然博物館学芸員	
21	三野 徹	利水(農業)	京都大学 教授	
22	養父 志乃夫	環境(植物、自然環境修復技術)	和歌山大学システム工学部 教授	
23	湯崎 真梨子	地域の特性に詳しい委員	テクライツ社長	

*対象分野欄の()は委員の専門を示しています。